

# Watsonで会議を効率化しよう！

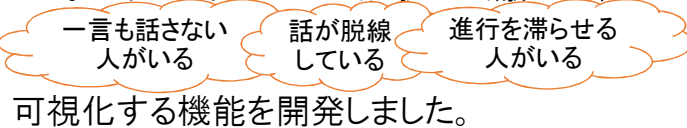
「リアルタイムに会議を記録・解析し、会議の効率化をサポートするAI」をテーマに、会議支援Webサービスを開発した。Watsonを活用した本サービスは、既に市場にあるAIによる議事録生成サービスとは異なり、参加者の発言内容にまで注目し、参加者個々人の会議への貢献度合いを可視化するというユニークな機能を提供する。

## 背景と課題

「無駄な会議」と聞いて思い浮かべることはなんでしょうか？

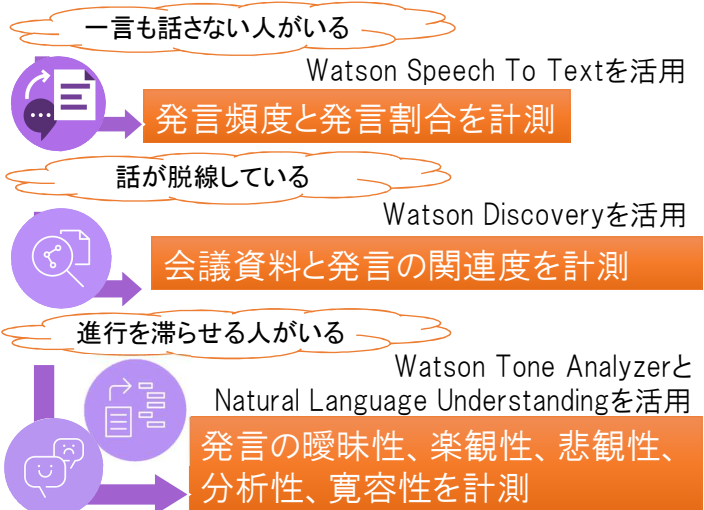


本サービスは「無駄な会議」の根絶を目指し、Watsonによる会議の効率化サポートを目指しました。まずは、次の3つの無駄な会議の特徴を



## アプローチ方針

議事録作成機能を軸に、発言内容から会議の状況を可視化する機能を開発しました。



## 開発したサービスの特徴

- Webブラウザ画面上に発言内容と会議資料の結びつきの強さ示す「関連度」をリアルタイムで表示します(図1.リアルタイム議事録表示画面)
- 会議後に発言回数や発言内容の分析結果を表示します(図2.会議レポート表示画面)

図1.リアルタイム議事録表示画面

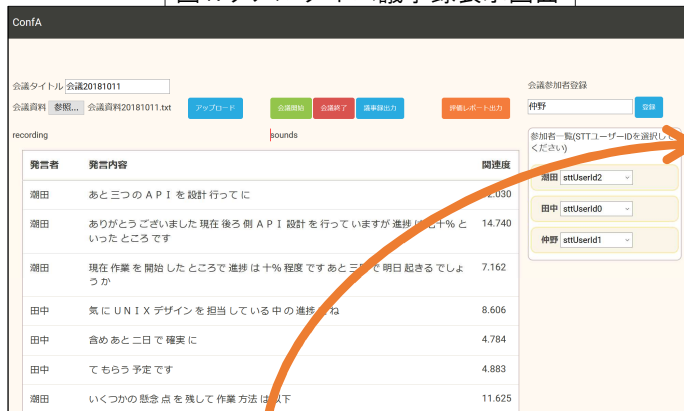
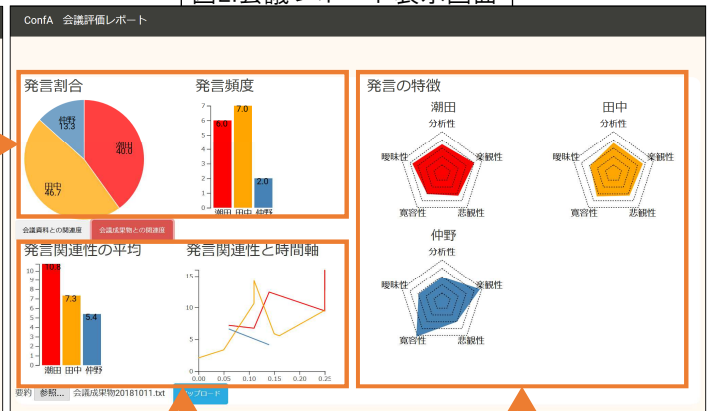


図2.会議レポート表示画面



発言頻度と発言割合を計測する機能

発言が少ない人を発見する

会議資料と発言の関連度を計測する機能

話が脱線している人を発見する

発言の曖昧性、楽観性、悲観性、分析性、寛容性を計測する機能

## 今後の展開

今後は、算出された値や発言が会議に及ぼす影響を統計的に分析する機能を実装する予定です。さらに、会議に良い影響を及ぼす発言や特徴を抽出するAIを開発し、「いつまでたっても結論が出ない」のような複雑な問題の解決に供与するサービスへと強化していきます。

周囲の発言を促す人を発見する